

(現代文化学部)
保育士養成課程
幼稚園教職課程
(2019年度以降の入学生用)

保育士養成課程（2019年度以降入学生用）

別表第二 保育士資格（東京純心大学学則第 33 条による）

【保育士資格取得要件】

「児童福祉法第 18 条の 6 第 1 号」に規定する指定保育士養成施設、および「児童福祉法施行規則第 6 条の 2 第 1 項第三号の指定保育士養成施設の修業教科目及び単位数並びに履修方法の一部を改正する件」（平成 22 年 厚生労働省告示第 278 号）による。

(1) 告示第 1 条 3 による教養科目

厚生労働省告示第 1 条 3				左記に対応する本学の開講科目						
系列	教科目	形態	最低取得単位数	教科目	授業形態	単位数		年次	担当教員	備考
						必	選			
教養科目	外国語、 体育以外の科目	講義	6以上	キリスト教学 A	講義	2	30	1	宮本 久雄	
				キリスト教学 B	講義	2	30	1	宮本 久雄	
				純心平和学	講義	2	30	2	田尻 真理子	
	外国語	演習	2以上	英語 I	● 演習	1	30	1	増田光・尾関はゆみ	
				英語 II	● 演習	1	30	1	増田光・尾関はゆみ	
	体育	講義	1	健康の科学		講義	2	30	2	下川 学
実技		1	生涯スポーツ A	● 実技	1	30	1	下川 学		
合計	10 単位以上		要取得単位数			11 単位				

● は、幼稚園教諭一種免許状と共通する科目。

(2) 告示第1条1による必修科目

厚生労働省告示第1条1				左記に対応する本学の開講科目									
系列	教科目	形態	単位数	教科目	授業形態	単位数		時間数	年次	担当教員	備考		
						必	選						
関する科目 の本質・目的に	保育原理	講義	2	保育原理	講義	2		30	1	咲間 まり子			
	教育原理	講義	2	教育原理	● 講義	2		30	1	秋保 恵子			
	子ども家庭福祉	講義	2	子ども家庭福祉	講義	2		30	1	白石 雅紀			
	社会福祉	講義	2	社会福祉	講義	2		30	1	白石 雅紀			
	子ども家庭支援論	講義	2	子ども家庭支援論	講義	2		30	3	白石 雅紀			
	社会的養護Ⅰ	講義	2	社会的養護Ⅰ	講義	2		30	2	尾野 明美			
	保育者論	講義	2	保育者論	● 講義	2		30	3	青木 加奈			
関する科目 の対家の理解に	保育の心理学	講義	2	発達心理学	● 講義	2		30	2	根本 葉子			
	子ども家庭支援の心理学	講義	2	子ども家庭支援の心理学	演習	2		30	3	根本 葉子			
	子どもの理解と援助	演習	1	こどもの理解と援助	● 演習	2		30	2	小泉 左江子			
	子どもの保健	講義	2	子どもの保健	講義	2		30	2	小野川 晶子			
	子どもの食と栄養	演習	2	子どもの食と栄養A	講義	1		30	2	宮寺 里香			
子どもの食と栄養B				演習	1		30	3	宮寺 里香				
関する科目 の内容・方法に	保育の計画と評価	講義	2	保育カリキュラム論	● 講義	2		30	3	染谷 雅広			
	保育内容総論	演習	1	保育内容総論	● 演習	2		30	1	咲間 まり子			
	保育内容演習	演習	5	保育内容演習・健康	● 演習	2		30	2	滝澤 宣頼			
				保育内容演習・人間関係	● 演習	2		30	2	小泉 左江子			
				保育内容演習・環境	● 演習	2		30	2	染谷 雅広			
				保育内容演習・言葉	● 演習	2		30	1	大竹 聖美			
保育内容演習・表現	● 演習	2		30	1	松澤 綾子							
関する科目 の内容・方法に	保育内容の理解と方法	演習	4	こどもと音楽表現A	● 演習	1		30	1	田中 路			
				こどもと造形表現	● 演習	1		30	1	松澤 綾子			
				リトミックⅠ	● 演習	1		30	1	平島 美保			
				言語表現活動	演習	1		30	3	大竹 聖美			
	乳児保育Ⅰ	講義	2	乳児保育Ⅰ	講義	2		30	2	青木 加奈			
	乳児保育Ⅱ	演習	1	乳児保育Ⅱ	演習	2		30	3	青木 加奈			
	子どもの健康と安全	演習	1	子どもの健康と安全	演習	1		30	3	小野川 晶子			
	障害児保育	演習	2	特別な支援を要する子どもの理解と支援	● 演習	2		30	3	咲間 まり子			
	社会的養護Ⅱ	演習	1	社会的養護Ⅱ	演習	2		30	2	尾野 明美			
	子育て支援	演習	1	子育て支援	演習	2		30	3	小泉 左江子			
保育実習	保育実習Ⅰ	実習	4	保育実習Ⅰ(保育所)	実習	2		90	2	秋保 恵子			
				保育実習Ⅰ(施設)	実習	2		90	3	染谷 雅広			
	保育実習指導Ⅰ	演習	2	保育実習指導Ⅰ(保育所)	演習	1		30	2	秋保 恵子			
				保育実習指導Ⅰ(施設)	演習	1		30	3	染谷 雅広			
総合演習	保育実践演習	演習	2	教職・保育実践演習	● 演習	2		30	4	染谷 雅広			
合 計			51単位	要取得単位数			61						

●は、幼稚園教諭一種免許状と共通する科目。

実習種別 (第1欄)	履修方法(第2欄)		実習施設 (第3欄)
	単位数	施設における おおむねの実習日数	
保育実習Ⅰ(必修科目)	4単位	20日	(A)
保育実習Ⅱ(選択必修科目)	2	10日	(B)
保育実習Ⅲ(選択必修科目)	2	10日	(C)

備考1 第3欄に掲げる実習施設の種別は、次によるものであること。

- (A) …保育所、幼保連携型認定こども園又は児童福祉法第6条の3第10項の小規模保育事業(ただし、「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」(平成26年厚生労働省令第61号)第3章第2節に規定する小規模保育事業A型及び同基準同章第3節に規定する小規模保育B型に限る)若しくは同条第12項の事業所内保育事業であって同法34条の15第1項の事業及び同法同条第2項の認可を受けたもの(以下「小規模保育A・B型及び事業所内保育事業」という。)及び乳児院、母子生活支援施設、障害児入所施設、児童発達支援センター、障害者支援施設、指定障害福祉サービス事業所(生活介護、自立訓練、就労移行支援又は就労継続支援を行うものに限る)、児童養護施設、児童心理治療施設、児童自立支援施設、児童相談所一時保護施設又は独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園
- (B) …保育所又は幼保連携型認定こども園或いは小規模保育A・B型及び事業所内保育事業
- (C) …児童厚生施設又は児童発達支援センターその他社会福祉関係諸法令の規定に基づき設置されている施設であって保育実習を行う施設として適当と認められるもの(保育所及び幼保連携型認定こども園並びに小規模保育A・B型及び事業所内保育事業は除く。)

備考2 保育実習Ⅰ(必修科目)4単位の履修方法は、保育所又は幼保連携型認定こども園或いは小規模保育A・B型及び事業所内保育事業における実習2単位及び(A)に掲げる保育所又は幼保連携型認定こども園或いは小規模保育A・B型及び事業所内保育事業以外の施設における実習2単位とする。

(3) 告示第1条2による選択必修科目

厚生労働省告示第1条2				左記に対応する本学の開講科目							
系列	教科目	授業形態	単位数	教科目	授業形態	単位数		時間数	年次	担当教員	備考
						必	選				
関する科目 保育の本質・目的に			6 単 位 以 上	児童文化論	● 講義	2		30	1	大竹 聖美	
関する科目 保育の対象の理解に				教育相談	● 講義	2		30	3	根本 葉子	
関する科目 保育の内容・方法に				保育方法論	● 講義	2		30	2	染谷 雅広	A } B } A } B } A } B }
				児童文学論	● 講義	2		30	2	大竹 聖美	
				野外文化活動	● 演習	2		30	1	岡部 廣	
				ピアノ表現法Ⅰ	● 演習	2		60	1	田中 路	
ピアノ表現法Ⅱ	● 演習	2		60	1	田中 路					
リトミックⅡ	● 演習		1	30	1	平島 美保					
保育実習	保育実習Ⅱ又は 保育実習Ⅲ	実習	2	保育実習Ⅱ(保育所)	実習		2	90	3	咲間まり子	A } B }
	保育実習Ⅲ(施設)	実習	2	90	3	染谷 雅広					
保育実習	保育実習指導Ⅱ又は 保育実習指導Ⅲ	演習	1	保育実習指導Ⅱ(保育所)	演習		1	30	3	咲間まり子	A } B }
	保育実習指導Ⅲ(施設)	演習	1	30	3	染谷 雅広					
合計		18単位以上		要取得単位数		21単位					

●は、幼稚園教諭一種免許状と共通する科目。

東京純心大学保育士養成課程に関する規程（抜粋）

（目的）

第1条 この規程は、東京純心大学学則（以下「学則」という）第33条の規定に基づき、保育士の資格の取得について、必要な事項を定めるものとする。

（保育士の資格取得の学科等）

第2条 保育士資格を取得できるのは、現代文化学部こども文化学科保育士養成課程（以下「保育士養成課程」という。）とする。

2 保育士養成課程は、東京純心大学（東京都八王子市滝山町2丁目600番地）に置く。

（保育士養成課程の定員等）

第3条 保育士養成課程の定員は次のとおりとする。

入学定員	50名
総定員	200名

（休業時の実習等）

第4条 休業時にも保育実習等を行う場合がある。

（履修手続き）

第5条 保育士資格の取得を希望する者は、入学年次において年度当初の履修登録に所定の「保育士養成課程履修届」を学務課に提出しなければならない。

（授業時間数等）

第6条 授業科目の単位数は、次の基準により単位数を計算するものとする。

- ① 講義については、1時間の授業15回をもって1単位とする。
- ② 演習については、1時間又は2時間の授業15回をもって1単位とする。
- ③ 実習・実技については、2時間の授業15回をもって1単位とする。

2 授業は、原則として1コマ90分で設定し、1時間は45分で換算する。

3 授業日数は、半期で終了する授業科目は15回（週）を、通期科目は30回（週）を原則とする。

（授業科目等）

第7条 保育士資格の取得に係る授業科目及び単位数は、別表のとおりとする。

（実習費等）

第8条 保育実習に関する費用は、学納金とは別に各保育実習実施年度の実習開始前までに納入する。原則として履修登録後に変更が生じても実習費は返金されない。

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

保育士養成課程の登録と実習に関する注意

1. 課程登録

卒業時に保育士資格の取得を希望する学生は、入学時に保育士養成課程に登録しなければなりません。

- 1) 入学時に「保育士養成課程履修届」を提出し、課程登録します。
- 2) 資格取得を取り下げの場合は、「保育士養成課程辞退届」を提出して課程登録を取り消してください。
- 3) 実習を含む課程必修科目の単位をすべて取得することで保育士資格の取得が可能となります。

2. 実習

実習の実施に関しては次のような条件があります。

1) 成績基準

2年前期 GPA が 1.5 以上であることが実習に行ける条件です。

2) 先修条件

- ・表 1 の先修条件科目の単位が修得されていることが実習の要件となります。

表 1. 【保育士養成課程】学外実習実施のための科目履修条件

	実習前年度末までに単位修得すべき科目	実習	時期
1 年 次	◆必修科目 「保育原理」「教育原理」「児童文化論」 「こどもと音楽表現 A」	} 保育実習 I (保育所)・(児童福祉施設等) の先修条件	
	「保育内容演習・言葉」		
2 年 次	◆必修科目 「発達心理学」 「保育内容演習・人間関係」 「保育内容演習・環境」 「保育実習 I (保育所)」「保育実習指導 I (保育所)」	} 保育実習 II (保育所)、保育実習 III (児童福祉施設等) の先修条件	保育実習 I (保育所)
			2 年次後期 (2 月)
3 年 次		保育実習 I (児童福祉施設等)	3 年次前期 (9 月)
		保育実習 II (保育所) or 保育実習 III (児童福祉施設等)	3 年次後期 (2 月)
4 年 次			

3) 実習先

- ・実習開始の 1 年前までに希望調査を行い、大学が、学生の希望する保育施設に連絡をして実習の依頼をします。
- ・東京都ならびに東京都に隣接する県（山梨県、神奈川県、千葉県、埼玉県）に所在する保育施設で実習ができます。ただし、その他の地域（東京都ならびに東京都に隣接する県以外）の場合でも、その地域に自宅等があり、そこから大学に通学している場合にはその地域での実習が認められます。
- ・母園ならびに親族が関係する保育施設では実習できません。
- ・同一期間に 2 名以上の学生が同じ実習先で実習することは原則的にありません。
- ・後掲 (p.79) のとおり、標準実習期間が定められていますが、受け入れ先の都合で実習期間が前後することがあります。
- ・一度決定された実習先は原則的に変更することはできません。
- ・実習期間中に、学科の専任教員が必ず巡回指導を行います。

4) 実習費

実習に関する費用は、授業料等学費とは別に必要になります。各実習の実施年度には実習費を納入しなくてはなりません。実習が始まるまでに授業料等学費及び実習費が納入されていない場合は、実習を行うことができません。

保育実習費（予定）

保育実習Ⅰ（保育所）2月（2年生）9月（3年生）	17,500円	2年後期納入
保育実習Ⅰ（施設）	17,500円	3年前期納入
保育実習Ⅱ	17,500円	3年後期納入
保育実習Ⅲ	17,500円	3年後期納入

*納入された実習費は、原則的に返金することができません。

5) 抗体検査

実習を実施する際には麻疹・風疹などの抗体が必要です。そのため、課程登録希望者は入学時に本学で実施する抗体検査を受けていただきます（費用は別途必要になります）。抗体検査でマイナスだった場合には抗体をプラスにする対応（予防接種等）が必要になります。

6) アレルギーについて

実習先で給食があり実習者にアレルギー対応が必要な場合は、実習先にアレルギー検査の結果を提出しなければなりません。検査結果は実習日から一年以内のものとし（検査は各自で受けます）。

7) 実習単位の修得

- ・実習前後に必要な応じて事前事後指導を行います。実習に関する説明会や事前指導に無断で遅刻欠席する学生は実習に参加できない場合があります。
- ・実習には各種書類等の提出が伴います。実習実施前に、所定のルールに従った書類等を作成・提出できなかったり、提出期限を守れなかったりする学生は、実習参加が不可あるいは延期となる場合があります。
- ・実習実施後の提出物や事後指導の状況、実習先からの評価によっては、再実習となったり実習単位が修得ができなかったりする場合があります。
- ・実習延期や再実習となった場合には、標準実習期間に関係なく別の実習日程を検討します。
- ・再実習となる場合には、所定の実習費が再度必要になります。
- ・実習ならびに実習指導の単位は免許取得上必修単位となりますが、卒業単位には含まれません。

3. 保育士養成課程演習科目の単位について

保育士養成課程の演習科目（半期）の単位数は以下の通りです。

1単位科目	
授業科目名	備考
英語Ⅰ	
英語Ⅱ	
子どもの食と栄養A	
子どもの食と栄養B	
こどもと音楽表現A	
こどもと造形表現	
言語表現活動	
子どもの健康と安全	
リトミックⅠ	
リトミックⅡ	
保育実習指導Ⅰ（保育所）	
保育実習指導Ⅰ（施設）	
保育実習指導Ⅱ（保育所）	
保育実習指導Ⅱ（施設）	

2単位科目	
授業科目名	備考
子ども家庭支援の心理学	
こどもの理解と援助	
保育内容総論	
保育内容演習・健康	
保育内容演習・人間関係	
保育内容演習・環境	
保育内容演習・言葉	
保育内容演習・表現	
乳児保育Ⅱ	
特別な支援を要する子どもの理解と支援	
社会的養護Ⅱ	
子育て支援	
ピアノ表現法Ⅰ	半期週2回実施で2単位
ピアノ表現法Ⅱ	半期週2回実施で2単位
野外文化活動	
教職・保育実践演習	

幼稚園教職課程（2019年度以降入学生用）

別表一【幼稚園教諭一種免許状】（東京純心大学学則第32条による）

* 基礎資格：学士の称号を有すること

ア 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分		授業科目	授業形態	単位数		年次	担当教員	備考
科目名	単位数			必	選			
日本国憲法	2	日本国憲法	講義	2		1	金澤 誠	
体育	2	生涯スポーツA	実技	1		1	下川 学	
		生涯スポーツB	実技	1		1	下川 学	
外国語コミュニケーション	2	英語Ⅰ	演習	1		1	増田光・尾関はゆみ	
		英語Ⅱ	演習	1		1	増田光・尾関はゆみ	
情報機器の操作	2	情報処理	演習	2		1	井上 救	
単位数合計		合計		8				

イ 領域及び保育内容の指導法に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分		左記に対応する開設授業科目					備考		
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	授業形態	単位数		年次		担当教員	
				必	選				
領域及び保育内容の指導法に関する科目	領域に関する専門的事項	健康	こどもと健康	講義	1		3	石沢 順子	
		人間関係	こどもと人間関係	講義	1		2	小泉 左江子	
		環境	こどもと環境	講義	1		2	岡部 廣	
		言葉	こどもと言葉	講義	1		2	大竹 聖美	
		表現	こどもと音楽表現A	演習	1		1	田中 路	
		こどもと音楽表現B	演習	1		1	田中 路		
		こどもと造形表現	演習	1		1	松澤 綾子		
		領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目							
		保育内容の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	保育内容演習・健康	演習	2		2	滝澤 宣頼	
			保育内容演習・人間関係	演習	2		2	小泉 左江子	
	保育内容演習・環境		演習	2		2	染谷 雅広		
	保育内容演習・言葉		演習	2		1	大竹 聖美		
	保育内容演習・表現		演習	2		1	松澤 綾子		
	保育内容総論	演習	2		4	咲間 まり子			
単位数合計 16		合計		19					

ウ 教育の基礎的理解に関する科目等

教育職員免許法施行規則に定める科目区分		左記に対応する開設授業科目					備考		
科目	各科目に含める必要事項	単位数	授業科目	授業形態	単位数			年次	担当教員
					必	選			
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	講義	2		1	秋保 恵子	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		保育者論	講義	2		3	青木 加奈	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育制度	講義	2		3	神山 直子	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達心理学	講義	2		2	根本 葉子	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別な支援を要する子どもの理解と支援	演習	2		3	咲間 まり子	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		保育カリキュラム論	講義	2		3	染谷 雅広	
道徳・総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4	保育方法論	講義	2		2	染谷 雅広	
	幼児理解の理論及び方法		こどもの理解と援助	演習	2		2	小泉 左江子	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談	講義	2		2	根本 葉子	
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習指導（幼Ⅰ）	実習	1		3	染谷 雅広	
			教育実習（幼Ⅰ）	実習	2		3	染谷 雅広	
			教育実習指導（幼Ⅱ）	実習	1		4	染谷 雅広	
	教育実習（幼Ⅱ）		実習	2		4	染谷 雅広		
	学校体験活動		学校体験活動						
	教職実践演習	2	教職・保育実践演習	演習	2		4	染谷 雅広	
単位数合計		21	合計		26				

エ 大学が独自に設定する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					備考
科目区分	授業科目	授業形態	単位数		年次	担当教員	
			必	選			
大学が独自に設定する科目	児童文化論	講義	2		1	大竹 聖美	
	児童文学論	講義	2		2	大竹 聖美	
	ピアノ表現法Ⅰ	演習	2		1	田中 路	
	ピアノ表現法Ⅱ	演習	2		1	田中 路	
	ピアノ表現法Ⅲ	演習	1		2	田中 路	
	ピアノ表現法Ⅳ	演習	1		2	田中 路	
	リトミックⅠ	演習	1		1	平島 美保	
	リトミックⅡ	演習	1		1	平島 美保	
	野外文化活動	演習	2		1	岡部 廣	
単位数合計		14	合計		14		

幼稚園教職課程の登録と実習に関する注意

1. 課程登録

卒業時に幼稚園教諭一種免許状の取得を希望する学生は、入学時に幼稚園教職課程に登録しなければなりません。

- 1) 入学時に「幼稚園教職課程履修届」を提出し、課程登録します。
- 2) 資格取得を取り下げの場合は、「幼稚園教職課程履修辞退届」を提出して課程登録を取り消してください。
- 3) 実習を含む課程必修科目の単位をすべて修得することで幼稚園教諭一種免許状の取得が可能となります。

2. 実習

実習の実施に関しては次のような条件があります。

1) 成績基準

- ・2年前期 GPA が 1.5 以上であることが実習に行ける条件です。

2) 先修条件

- ・表 2 の先修条件科目の単位が修得されていることが実習の要件となります。

表 2. 【幼稚園教職課程】学外実習実施のための科目履修条件

	実習前年度末までに単位修得すべき科目	実習	時期
1 年 次	<ul style="list-style-type: none"> ◆卒業必修科目 「保育原理」 ◆領域及び保育内容の指導法に関する科目 「こどもと音楽表現 A」「こどもと音楽表現 B」 「保育内容演習・言葉」 ◆教育の基礎的理解に関する科目 「教育原理」 ◆大学が独自に設定する科目 「児童文化論」 	教育実習（幼Ⅰ）の先修条件	
2 年 次	<ul style="list-style-type: none"> ◆領域及び保育内容の指導法に関する科目 「こどもと人間関係」「こどもと環境」「こどもと言葉」 「保育内容演習・人間関係」「保育内容演習・環境」 ◆教育の基礎的理解に関する科目 「発達心理学」 「保育方法論」 「こどもの理解と援助」 	教育実習（幼Ⅱ）の先修条件	
3 年 次	<ul style="list-style-type: none"> ◆領域及び保育内容の指導法に関する科目 「こどもと健康」 ◆教育の基礎的理解に関する科目 「教育実習（幼Ⅰ）」「教育実習指導（幼Ⅰ）」 	教育実習（幼Ⅰ）	3 年次前期 (6 月)
4 年 次		教育実習（幼Ⅱ）	4 年次前期 (6 月)

3) 実習先

- ・実習開始の1年前までに希望調査を行い、大学が、学生の希望する園に連絡をして実習の依頼をします。
- ・東京都ならびに東京都に隣接する県（山梨県、神奈川県、千葉県、埼玉県）に所在する保育施設で実習ができます。ただし、その他の地域（東京都ならびに東京都に隣接する県以外）の場合でも、その地域に自宅等があり、そこから大学に通学している場合にはその地域での実習が認められます。
- ・母園ならびに親族が関係する保育施設では実習ができません。
- ・同一期間に2名以上の学生が同じ実習先で実習することは原則的にありません。
- ・後掲（p.79）のとおり、標準実習期間が定められていますが、受け入れ先の都合で実習期間が前後することがあります。
- ・一度決定された実習先は原則的に変更することはできません。
- ・実習期間中に、学科の専任教員が必ず巡回指導を行います。

4) 実習費

実習に関する費用は、授業料等学費とは別に必要になります。各実習の実施年度には実習費を納入しなくてはなりません。実習が始まるまでに授業料等学費及び実習費が納入されていない場合は、実習を行うことができません。

教育実習費（予定）

教育実習（幼Ⅰ）	17,500円	3年前期納入
教育実習（幼Ⅱ）	17,500円	4年前期納入

*納入された実習費は、原則的に返金することができません。

5) 抗体検査

実習を実施する際には麻疹・風疹などの抗体が必要です。そのため、課程登録希望者は入学時に本学で実施する抗体検査を受けていただきます（費用は別途必要になります）。抗体検査でマイナスだった場合には抗体をプラスにする対応（予防接種等）が必要になります。

6) アレルギーについて

実習先で給食があり実習者にアレルギー対応が必要な場合は、実習先にアレルギー検査の結果を提出しなければなりません。検査結果は実習日から一年以内のものとし（検査は各自で受けます）。

7) 実習単位の修得

- ・実習前後に必要なに応じて事前事後指導を行います。実習に関する説明会や事前指導に無断で遅刻欠席する学生は実習に参加できない場合があります。
- ・実習には各種書類等の提出が伴います。実習実施前に、所定のルールに従った書類等を作成・提出できなかったり、提出期限を守れなかったりする学生は、実習参加が不可あるいは延期となる場合があります。
- ・実習実施後の提出物や事後指導の状況、実習先からの評価によっては、再実習となったり実習単位が修得ができなかったりする場合があります。
- ・実習延期や再実習となった場合には、標準実習期間に関係なく別の実習日程を検討します。
- ・再実習となる場合には、所定の実習費が再度必要になります。
- ・実習ならびに実習指導の単位は免許取得上必修単位となりますが、卒業単位には含まれません。

3. 幼稚園教諭一種免許状について

1) 免許状の申請

当該学生の単位取得状況を確認し、大学が一括して東京都教育委員会に免許状の申請をします。

2) 幼稚園教諭免許状取得に必要な最低単位数

ア 教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目	8 単位
イ 教科に関する科目	22 単位
ウ 教職に関する科目	36 単位

*本学が定める単位数が充足されない場合は一括申請できません。

*一括申請できなかった場合でも、教育職員免許法により定められている単位数を修得することにより「個人申請」で教員免許状を取得できる場合があります。詳細は、教職課程担当教職員に問い合わせてください。

4. 教職カルテ

教職課程を履修し教員免許状を取得するためには、指定科目の単位修得のほか教職課程在籍期間を通して「教職カルテ」に記録を残し、体系的な学びの確認と一貫した学修の振り返りが必要です。

「教職カルテ」は 2 年次以降教職課程教員の指導で毎学年作成を続け、卒業後も大学で一定期間保管されます。

〈保育士養成課程・幼稚園教職課程 標準実習期間〉

保育士養成課程・幼稚園教職課程 標準実習期間と実習指導の流れ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	保・幼 課程登録 麻疹・風疹 抗体検査					<課題> ・保育所、幼稚園等 施設の見学 ・保育所、幼稚園等 施設での ボランティア			<アクティブ ラーニング> 純心こどもの国の クリスマス	保育実習Ⅰ (保育所) 希望調査		
2年次	教育実習 (幼Ⅰ) (幼Ⅱ) 希望調査		保育実習Ⅰ (施設) 希望調査					保育実習指導Ⅰ (前半)			保育実習Ⅰ (保育所)	
3年次	保育実習指導Ⅰ (後半)					保育実習Ⅰ (施設)		保育実習指導Ⅱ (保育所)			保育実習Ⅱ (保育所)	
	教育実習指導 (幼Ⅰ)							保育実習指導Ⅲ (施設)			保育実習Ⅲ (施設)	
			教育実習 (幼Ⅰ)									
4年次	教育実習指導 (幼Ⅱ)							教職保育実践演習				
			教育実習 (幼Ⅱ)									

*各実習には、必要に応じて事前事後指導を行います。詳細は掲示で告知されますので、課程登録者は特に注意して、掲示板を毎日確認するようにしてください。

保Ⅰ	〔保育実習Ⅰ〕 保育実習Ⅰ (保育所) と保育実習Ⅰ (児童福祉施設等) を併せて受講する。 保育実習Ⅰ (保育所) は原則として2年次2月に2週間(実習時間90時間以上、12日間)の保育所実習を、保育実習Ⅰ (児童福祉施設等) は原則として3年次9月に2週間(実習時間90時間以上、12日間)の実習を予定している。
保Ⅱ	〔保育実習Ⅱ〕 原則として3年次2月に2週間(実習時間90時間以上、12日間)の保育所実習を予定している。
保Ⅲ	〔保育実習Ⅲ〕 原則として3年次2月に2週間(実習時間90時間以上、12日間)の児童福祉施設等 (保育所除く) 実習を予定している。
幼Ⅰ	〔教育実習〕 原則として3年次6月に2週間の幼稚園での教育実習を予定している。
幼Ⅱ	〔教育実習〕 原則として4年次6月に2週間の幼稚園での教育実習を予定している。

(現代文化学部)
保育士養成課程
幼稚園教職課程
小学校教職課程
(2018年度以前の入学生用)

保育士養成課程（2018年度以前の入学生用）

別表第二 保育士資格（東京純心大学学則第33条による）

【保育士資格取得要件】

「児童福祉法第18条の6第1号」に規定する指定保育士養成施設、および「児童福祉法施行規則第6条の2第1項第三号の指定保育士養成施設の修業教科目及び単位数並びに履修方法の一部を改正する件」（平成22年 厚生労働省告示第278号）による。

(1) 告示第1条3による教養科目

厚生労働省告示第1条3				左記に対応する本学の開講科目							
系列	教科目	形態	最低取得単位数	教科目	授業形態	単位数		時間数	年次	担当教員	備考
						必	選				
教 養 科 目	体育以外の科目	講義	6以上	キリスト教学	講義	4		60	1	宮本 久雄	休講
				人間学A	講義		2	30	2	田尻 真理子	
				人間学B	講義		2	30	2		
	外国語	演習		英語Ⅰ	● 演習	1		30	1	増田光・尾関はゆみ	
				英語Ⅱ	● 演習	1		30	1	増田光・尾関はゆみ	
	体 育	講義	1	健康の科学		講義	2		30	2	下川 学
実技		1	生涯スポーツA	● 実技	1		30	1	下川 学		
		1	生涯スポーツB	● 実技	1		30	1	下川 学		
合 計		8単位以上	要取得単位数			12単位					

●は、幼稚園教諭一種免許状と共通する科目。

(2) 告示第1条1による必修科目

厚生労働省告示第1条1				左記に対応する本学の開講科目								
系列	教科目	形態	最低取得 単位数	教 科 目	授業 形態	単位数		年次	担当教員	備 考		
						必	選					
関する 科目 目的に	保育原理	講義	2	保育原理	講義	2		30	1	咲間 まり子		
	教育原理	講義	2	教育原理	● 講義	2		30	1	秋保 恵子		
	児童家庭福祉	講義	2	児童家庭福祉論	講義	2		30	1	白石 雅紀		
	社会福祉	講義	2	社会福祉論	講義	2		30	2	白石 雅紀		
	相談援助	演習	1	相談援助	演習	2		30	3	尾野 明美		
	社会的養護	講義	2	社会的養護	講義	2		30	2	尾野 明美		
	保育者論	講義	2	保育者論	● 講義	2		30	3	青木 加奈		
関する 科目 理解に	保育の心理学Ⅰ	講義	2	保育の心理学Ⅰ	● 講義	2		30	1	根本 葉子		
	保育の心理学Ⅱ	演習	1	保育の心理学Ⅱ	演習	2		30	2	根本 葉子		
	子どもの保健Ⅰ	講義	4	子どもの保健Ⅰ	講義	4		60	2	小野川 晶子		
	子どもの保健Ⅱ	演習	1	子どもの保健Ⅱ	演習	1		30	2	小野川 晶子		
	子どもの食と栄養	演習	2	子どもの食と栄養	演習	2		30	3	宮寺 里香		
	家庭支援論	講義	2	家庭支援論	講義	2		30	3	小泉 左江子		
保育の 内容・ 方法に 関する 科目	保育課程論	講義	2	カリキュラム論	● 講義	2		30	3	染谷 雅広		
	保育内容総論	演習	1	保育内容総論	● 演習	2		30	4	咲間 まり子		
	保育内容演習	演習	5	保育内容演習・健康	● 演習	2		30	2	滝澤 宣頼		
				保育内容演習・人間関係	● 演習	2		30	2	小泉 左江子		
				保育内容演習・環境	● 演習	2		30	2	染谷 雅広		
				保育内容演習・言葉	● 演習	2		30	1	大竹 聖美		
				保育内容演習・表現	● 演習	2		30	1	松澤 綾子		
	乳児保育	演習	2	乳児保育論	演習	2		30	2	青木 加奈		
	障害児保育	演習	2	障害児保育論	● 演習	2		30	2	咲間 まり子		
社会的養護内容	演習	1	社会的養護内容	演習	2		30	3	野島 正剛			
保育相談支援	演習	1	保育相談支援	演習	2		30	3	小泉 左江子			
保育の 表現 技術	保育の表現技術	演習	4	こどもの歌と楽器A	● 演習	1		30	1	田中 路		
				こどもの歌と楽器B	● 演習	1		30	1	田中 路		
				ピアノ表現法Ⅰ	● 演習	2		60	1	田中 路		
				ピアノ表現法Ⅱ	● 演習	2		60	1	田中 路		
				造形基礎Ⅰ	● 演習	1		30	1	井上 救		
				造形基礎Ⅱ	● 演習	1		30	1	井上 救		
				幼児体育Ⅰ	● 演習	1		30	2	下川 学		
				言語表現活動	演習	1		30	3	大竹 聖美		
保育 実習	保育実習Ⅰ	実習	4	保育実習Ⅰ	実習	4		180	3	秋保 恵子		
	保育実習指導Ⅰ	演習	2	保育実習指導Ⅰ	演習	2		60	2・3	秋保 恵子		
総合演習	保育実践演習	演習	2	教職・保育実践演習	● 演習	2		30	4	染谷 雅広		
合 計			51単位	要取得単位数			67					

●は、幼稚園教諭一種免許状と共通する科目。

○上記科目の配当年次について、平成25年度～平成27年度入学生は、以下のとおりとする。

カリキュラム論（2年次）、保育内容総論（1年次）

*保育実習Ⅰ（4単位）は、保育所・幼保連携型認定こども園実習2単位、保育所以外の施設実習2単位からなる。保育所・幼保連携型認定こども園以外の施設とは乳児院、母子生活支援施設、障害児入所施設、児童発達支援センター（児童発達支援及び医療型児童発達支援を行うものに限る）、障害者支援施設、指定障害福祉サービス事業所（生活介護、自立訓練、就労移行支援又は就労継続支援を行うものに限る）、児童養護施設、情緒障害児短期治療施設、児童自立支援施設、児童相談所一時保護施設又は独立行政法人国立重度知的障害者総合施設等である。

(3) 告示第1条2による選択必修科目

厚生労働省告示第1条2				左記に対応する本学の開講科目								
系列	教科目	授業形態	最低取得 単位数	教科目		授業 形態	単位数		時間数	年次	担当教員	備 考
							必	選				
関する科目 保育の本質・目的に 関する科目 保育の対象の理解に 関する科目 保育の内容・方法に 関する科目			6 単 位 以 上	児童文化論	●	講義		2	30	1	大竹 聖美	各系列から2 単位以上選択 し、15単位 以上履修する こと
				教育相談	●	講義		2	30	2	根本 葉子	
				保育方法論 児童文学論 野外文化活動A 野外文化活動B	● ●	講義 講義 演習 演習		2 2 2 2	30 30 30 30	2 2 1 2	染谷 雅広 大竹 聖美 岡部 廣 岡部 廣	
				ピアノ表現法Ⅲ ピアノ表現法Ⅳ リトミックⅠ リトミックⅡ 幼児体育Ⅱ	● ● ● ● ●	演習 演習 演習 演習 演習		1 1 1 1 1	30 30 30 30 30	2 2 1 1 2	田中 路 田中 路 平島 美保 平島 美保 滝澤 宣頼	
保育実習	保育実習Ⅱ又はⅢ	実習	2	保育実習Ⅱ		実習		2	90	3	咲間まり子	ⅡかⅢのいずれか 1科目選択
			1	保育実習指導Ⅱ				1	30	3	咲間まり子	
	保育実習指導Ⅱ又はⅢ	演習		保育実習Ⅲ		実習		2	90	3	染谷 雅広	
				保育実習指導Ⅲ				1	30	3	染谷 雅広	
合 計		9単位以上		要取得単位数			18単位以上					

●は、幼稚園教諭一種免許状と共通する科目。

* 保育実習Ⅱの実習先は、認可保育所である。

* 保育実習Ⅲの実習先は、保育実習Ⅰの保育所・幼保連携型認定こども園以外の施設の他に、児童厚生施設又は児童発達支援センターその他社会福祉関係諸法令の規定に基づき設置されている施設であって保育実習を行う施設として適当と認められるもの。

東京純心大学保育士養成課程に関する規程（抜粋）

（目的）

第1条 この規程は、東京純心大学学則（以下「学則」という）第33条の規定に基づき、保育士の資格の取得について、必要な事項を定めるものとする。

（保育士の資格取得の学科等）

第2条 保育士資格を取得できるのは、現代文化学部こども文化学科保育士養成課程（以下「保育士養成課程」という。）とする。

2 保育士養成課程は、東京純心大学（東京都八王子市滝山町2丁目600番地）に置く。

（保育士養成課程の定員等）

第3条 保育士養成課程の定員は次のとおりとする。

入学定員	50名
総定員	200名

（休業時の実習等）

第4条 休業時にも保育実習等を行う場合がある。

（履修手続き）

第5条 保育士資格の取得を希望する者は、入学年次において年度当初の履修登録に所定の「保育士養成課程履修届」を学務課に提出しなければならない。

（授業時間数等）

第6条 授業科目の単位数は、次の基準により単位数を計算するものとする。

- ① 講義については、1時間の授業15回をもって1単位とする。
- ② 演習については、1時間又は2時間の授業15回をもって1単位とする。
- ③ 実習・実技については、2時間の授業15回をもって1単位とする。

2 授業は、原則として1コマ90分で設定し、1時間は45分で換算する。

3 授業日数は、半期で終了する授業科目は15回（週）を、通期科目は30回（週）を原則とする。

（授業科目等）

第7条 保育士資格の取得に係る授業科目及び単位数は、別表のとおりとする。

（実習費等）

第8条 保育実習に関する費用は、学納金とは別に各保育実習実施年度の実習開始前までに納入する。原則として履修登録後に変更が生じても実習費は返金されない。

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

保育士養成課程の登録と実習に関する注意

1. 課程登録

卒業時に保育士資格の取得を希望する学生は、入学時に保育士養成課程に登録しなければなりません。

- 1) 入学時に「保育士養成課程履修届」を提出し、課程登録します。
- 2) 資格取得を取り下げの場合は、「保育士養成課程履修辞退届」を提出して課程登録を取り消してください。
※科目コード 16NUR401～419 (p.56 参照) は履修できなくなります。
- 3) 実習を含む課程必修科目の単位をすべて取得することで保育士資格の取得が可能となります。

2. 実習

実習の実施に関しては次のような条件があります。

1) 成績基準

- ・2年前期 GPA が 1.5 以上であることが実習に行ける条件です。

2) 実習先

- ・実習開始の1年前までに希望調査を行い、大学が、学生の希望する保育施設に連絡をして実習の依頼をします。
- ・東京都ならびに東京都に隣接する県（山梨県、神奈川県、千葉県、埼玉県）に所在する保育施設で実習ができます。ただし、その他の地域（東京都ならびに東京都に隣接する県以外）の場合でも、その地域に自宅等があり、そこから大学に通学している場合にはその地域での実習が認められます。
- ・母園ならびに親族が関係する保育施設では原則として実習ができません。
- ・同一期間に2名以上の学生が同じ実習先で実習することは原則的にありません。
- ・後掲 (p.92) のとおり、標準実習期間が定められていますが、受け入れ先の都合で実習期間が前後することがあります。
- ・一度決定された実習先は原則的に変更することはできません。
- ・実習期間中に、学科の専任教員が必ず巡回指導を行います。

3) 実習費

実習に関する費用は、授業料等学費とは別に必要になります。各実習の実施年度には実習費を納入しなくてはなりません。実習が始まるまでに授業料等学費及び実習費が納入されていない場合は、実習を行うことができません。

保育実習費（予定）

保育実習Ⅰ（保育所・児童福祉施設等）	35,000円	2年後期納入※
保育実習Ⅱ	17,500円	3年後期納入
保育実習Ⅲ	17,500円	3年後期納入

* 保育実習Ⅰ（保育所・児童福祉施設等）は、実習時期により実習費を別々に納入する場合があります。

* 納入された実習費は、原則的に返金することができません。

4) 抗体検査

実習を実施する際には麻疹・風疹などの抗体が必要です。そのため、課程登録希望者は入学時に本学で実施する抗体検査を受けていただきます（費用は別途必要になります）。抗体検査でマイナスだった場合には抗体をプラスにする対応（予防接種等）が必要になります。

5) アレルギーについて

実習先で給食があり実習者にアレルギー対応が必要な場合は、実習先にアレルギー検査の結果を提出しなければなりません。検査結果は実習日から一年以内のものとし（検査は各自で受けます）。

6) 実習単位の修得

- ・実習前後に必要なに応じて事前事後指導を行います。実習に関する説明会や事前指導に無断で遅刻欠席する学生は実習に参加できない場合があります。
- ・実習には各種書類等の提出が伴います。実習実施前に、所定のルールに従った書類等を作成・提出できなかった

たり、提出期限を守れなかったりする学生は、実習参加が不可あるいは延期となる場合があります。

- ・実習実施後の提出物や事後指導の状況、実習先からの評価によっては、再実習となったり実習単位が修得ができなかったりする場合があります。
- ・実習延期や再実習となった場合には、標準実習期間に関係なく別の実習日程を検討します。
- ・再実習となる場合には、所定の実習費が再度必要になります。
- ・実習ならびに実習指導の単位は免許取得上必修単位となりますが、卒業単位には含まれません。

3. 保育士養成課程演習科目の単位について

保育士養成課程の演習科目（半期）の単位数は以下の通りです。

1 単位科目	
授業科目名	備 考
英語 I	
英語 II	
子どもの保健 II	
子どもの食と栄養	通期で2単位
こどもの歌と楽器A	
こどもの歌と楽器B	
造形基礎 I	
造形基礎 II	
幼児体育 I	
幼児体育 II	
言語表現活動	
ピアノ表現法 III	
ピアノ表現法 IV	
リトミック I	
リトミック II	
保育実習指導 II	
保育実習指導 III	

2 単位科目	
授業科目名	備 考
相談援助	
保育の心理学 II	
保育内容総論	
保育内容演習・健康	
保育内容演習・人間関係	
保育内容演習・環境	
保育内容演習・言葉	
保育内容演習・表現	
乳児保育論	
障害児保育論	
社会的養護内容	
保育相談支援	
ピアノ表現法 I	半期週2回実施で2単位
ピアノ表現法 II	半期週2回実施で2単位
野外文化活動A	
野外文化活動B	
教職・保育実践演習	
保育実習指導 I	

幼稚園教職課程

別表一【幼稚園教諭一種免許状】（東京純心大学学則第 32 条による）

* 基礎資格：学士の称号を有すること

ア 教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分		授業科目	単位数		年次	担当教員	備考
科目	単位		必	選			
日本国憲法	2	日本国憲法	2		1	土屋 志穂	
体育	2	生涯スポーツA	1		1	下川 学	
		生涯スポーツB	1		1	下川 学	
外国語コミュニケーション	2	英語Ⅰ	1		1	増田光・尾関はゆみ	
		英語Ⅱ	1		1	増田光・尾関はゆみ	
情報機器の操作	2	情報処理	2		1	井上 救	
単位数合計		合計 8					

イ 教科に関する科目

○印必修

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得		左記に対応する開設授業科目					備考	
	単位数		授業科目	単位数			年次		担当教員
	幼	小		幼	小	幼小			
国語	6	8	児童文学論	②	2	②	2	大竹 聖美	
国語科概論				②	②	1	秋保 恵子		
社会			社会科概論		②	②	2	岡部 廣	
算数			算数概論		②	②	1	岡部 廣	
理科			理科概論		②	②	1	岡部 廣	
生活			生活と社会	②	②	②	3	神山 直子	
音楽			こどもの歌と楽器A	①	①	①	1	田中 路	
			こどもの歌と楽器B	①	①	①	1	田中 路	
図画工作			造形基礎Ⅰ	①	①	①	1	井上 救	これら4科目のうちから同一科目で2単位以上選択
			造形基礎Ⅱ	①	①	①	1	井上 救	
			造形あそびⅠ	1	1	1	2		
			造形あそびⅡ	1	1	1	2		
家庭			家庭総合（一般）		②	②	3	神山 直子	
体育			身体運動Ⅰ	1	①	①	2	下川 学	
			身体運動Ⅱ	1	①	①	2	下川 学	
			幼児体育Ⅰ	1			2	下川 学	
			幼児体育Ⅱ	1			2	滝澤 宣頼	
			体育科概論		2	2	1	下川 学	
これら科目に含まれる内容を合わせた内容に係る科目 その他これら科目に準ずる内容の科目			リトミックⅠ	①		①	1	平島 美保	
			リトミックⅡ	①		①	1	平島 美保	
			リトミックⅢ	①		①	2	平島 美保	
			リトミックⅣ	①		①	2	平島 美保	
	ピアノ表現法Ⅰ	②		②	1	田中 路			
	ピアノ表現法Ⅱ	②		②	1	田中 路			
	ピアノ表現法Ⅲ	①		①	2	田中 路			
	ピアノ表現法Ⅳ	①		①	2	田中 路			
	ピアノ表現法Ⅴ	①		①	3	田中 路			
	ピアノ表現法Ⅵ	①		①	3	田中 路			
	ピアノ表現法Ⅶ	1			4	田中 路			
ピアノ表現法Ⅷ	1			4	田中 路				
単位数合計	6	8	合計 22以上（幼免のみ）						

ウ 教職に関する科目

○印必修

教育職員免許法施行規則に定める科目区分			左記に対応する開設授業科目					備考					
科目	各科目に含める必要事項	最低修得単位数		授業科目	単位数				年次	担当教員			
		幼	小		幼	小	幼小						
に教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割 ・教員の勤務内容（研修、服務及び身分保障等を含む） ・進路選択に資する各種の機会の提供等	2	2	保育者論	②		2	3	青木 加奈				
				教職概論※	2	②	②	1	秋保 恵子				
に教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	6	6	教育原理	②		2	1	秋保 恵子				
				教育原理E	2	②	②	1	秋保 恵子				
	発達心理学 I			2	②	②	2	根本 葉子					
	保育の心理学 I			②		2	1	根本 葉子					
・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項				教育制度	②	②	②	3	神山 直子				
に教育課程及び指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法	18	18	教育課程論		②	②	3	神山 直子				
				国語科教育法		②	②	2	秋保 恵子				
	社会科教育法				②	②	2	岡部 廣					
	算数科教育法				②	②	2	岡部 廣					
	理科教育法				②	②	2	岡部 廣					
	生活科教育法				②	②	2	神山 直子					
	音楽科教育法				②	②	3	田中 路					
	図画工作科教育法				②	②	3	井上 救					
	家庭科教育法				②	②	3	神山 直子					
	体育科教育法				②	②	1	下川 学					
	道徳の指導法					②	②	3	神山 直子				
	特別活動の指導法					②	②	3	秋保 恵子				
	・教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む）						教育方法論		②	②	3	井上 救	
	・教育課程の意義及び編成の方法						カリキュラム論	②		②	3	染谷 雅広	
・保育内容の指導法	保育内容総論	②		②	4	咲間 まり子							
	保育内容演習・健康	②		②	2	滝澤 宣頼							
	保育内容演習・人間関係	②		②	2	小泉 左江子							
	保育内容演習・環境	②		②	2	染谷 雅広							
	保育内容演習・言葉	②		②	1	大竹 聖美							
	保育内容演習・表現	②		②	1	松澤 綾子							
・教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む）	保育方法論	②		②	2	染谷 雅広							
	障害児保育論	②		②	2	咲間 まり子							
に生徒指導、教育相談及び進路指導に関する科目	・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導の理論及び方法	4	4	生徒指導論		②	②	3	神山 直子	進路指導を含む			
	・幼児理解の理論及び方法 ・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法			こどもの理解と援助※	②		②	2	小泉 左江子	※2018年 入学者より			
・教育実習		5	5	教育実習指導（幼 I）	①		①	3	染谷 雅広				
				教育実習（幼 I）	②		②	3	染谷 雅広				
				教育実習指導（幼 II）	①			4	染谷 雅広				
				教育実習（幼 II）	②			4	染谷 雅広				
				小学校教育実習指導		①	①	3	神山 直子				
				小学校教育実習		④	④	4	神山 直子				
・教職実践演習		2	2	教職・保育実践演習	②			4	染谷 雅広				
				教職実践演習（幼・小）		②	②	4	岡部 廣				
合計		35	37	合計 36以上（幼児のみ）									

○小学校教諭一種免許状と幼稚園教諭一種免許状を併せて取得する場合のみ、保育内容総論と保育内容演習の単位のうち、半数までは小学校課程の各教科の指導法の単位をあてることができる。本学では、保育内容演習・健康と体育科教育法、保育内容演習・人間関係と生活科教育法、保育内容演習・環境と算数科教育法を指定している。

○上記科目の配当年次について、平成 27 年度入学生は、以下のとおりとする。
発達心理学 I（1 年次）、教育制度（2 年次）、図画工作教育法（2 年次）、道徳教育の指導法（2 年次・3 年次）、特別活動の指導法（2 年次・3 年次）、カリキュラム論（2 年次）、保育内容総論（1 年次）、生徒指導論（1 年次）、教育課程論（1 年次）

○上記科目表「幼児理解の理論及び方法、教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法」の最低修得単位数について、平成 30 年入学者は、※1 のとおり 4 単位修得すること。

幼稚園教職課程の登録と実習に関する注意

1. 課程登録

卒業時に幼稚園教諭一種免許状の取得を希望する学生は、入学時に幼稚園教職課程に登録しなければなりません。

- 1) 入学時に「幼稚園教職課程履修届」を提出し、課程登録します。
- 2) 資格取得を取り下げの場合は、「幼稚園教職課程履修辞退届」を提出して課程登録を取り消してください。
※科目コード 16NUR401～419 (p.56 参照) は履修できなくなります。
- 3) 実習を含む課程必修科目の単位をすべて修得することで幼稚園教諭一種免許状の取得が可能となります。

2. 実習

実習の実施に関しては次のような条件があります。

1) 成績基準

- ・ 2年前期 GPA が 1.5 以上であることが実習に行ける条件です。
- ・ 条件を満たしていない場合は、個別に指導を受け、条件を満たすまで実習が延期されます。

2) 実習先

- ・ 実習開始の 1 年前までに希望調査を行い、大学が、学生の希望する園に連絡をして実習の依頼をします。
- ・ 東京都ならびに東京都に隣接する県（山梨県、神奈川県、千葉県、埼玉県）に所在する保育施設で実習ができます。ただし、その他の地域（東京都ならびに東京都に隣接する県以外）の場合でも、その地域に自宅等があり、そこから大学に通学している場合にはその地域での実習が認められます。
- ・ 母園ならびに親族が関係する保育施設では原則として実習ができません。
- ・ 同一期間に 2 名以上の学生が同じ実習先で実習することは原則的にありません。
- ・ 後掲 (p.92) のとおり、標準実習期間が定められていますが、受け入れ先の都合で実習期間が前後することがあります。
- ・ 一度決定された実習先は原則的に変更することはできません。
- ・ 実習期間中に、学科の専任教員が必ず巡回指導を行います。

3) 実習費

実習に関する費用は、授業料等学費とは別に必要になります。各実習の実施年度には実習費を納入しなくてはなりません。実習が始まるまでに授業料等学費及び実習費が納入されていない場合は、実習を行うことができません。

教育実習費（予定）

教育実習（幼Ⅰ）	17,500 円	3 年前期納入
教育実習（幼Ⅱ）	17,500 円	4 年前期納入

* 納入された実習費は、原則的に返金することができません。

4) 抗体検査

実習を実施する際には麻疹・風疹などの抗体が必要です。そのため、課程登録希望者は入学時に本学で実施する抗体検査を受けていただきます（費用は別途必要になります）。抗体検査でマイナスだった場合には抗体をプラスにする対応（予防接種等）が必要になります。

5) アレルギーについて

実習先で給食があり実習者にアレルギー対応が必要な場合は、実習先にアレルギー検査の結果を提出しなければなりません。検査結果は実習日から一年以内のものとし（検査は各自で受けます）。

6) 実習単位の修得

- ・ 実習前後に必要なに応じて事前事後指導を行います。実習に関する説明会や事前指導に無断で遅刻欠席する学生は実習に参加できない場合があります。
- ・ 実習には各種書類等の提出が伴います。実習実施前に、所定のルールに従った書類等を作成・提出できなかったり、提出期限を守れなかったりする学生は、実習参加が不可あるいは延期となる場合があります。
- ・ 実習実施後の提出物や事後指導の状況、実習先からの評価によっては、再実習となったり実習単位が修得ができなかったりする場合があります。
- ・ 実習延期や再実習となった場合には、標準実習期間に関係なく別の実習日程を検討します。

- ・再実習となる場合には、所定の実習費が再度必要になります。
- ・実習ならびに実習指導の単位は免許取得上必修単位となりますが、卒業単位には含まれません。

3. 幼稚園教諭一種免許状について

1) 免許状の申請

当該学生の単位取得状況を確認し、大学が一括して東京都教育委員会に免許状の申請をします。

2) 幼稚園教諭免許状取得に必要な最低単位数

ア 教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目	8 単位
イ 教科に関する科目	22 単位
ウ 教職に関する科目	36 単位

* 本学が定める単位数が充足されない場合は一括申請できません。

* 一括申請できなかった場合でも、教育職員免許法により定められている単位数を修得することにより「個人申請」で教員免許状を取得できる場合があります。詳細は、教職課程担当教職員に問い合わせてください。

4. 教職カルテ

教職課程を履修し教員免許状を取得するためには、指定科目の単位修得のほか教職課程在籍期間を通して「教職カルテ」に記録を残し、体系的な学びの確認と一貫した学修の振り返りが必要です。

「教職カルテ」は 2 年次以降教職課程教員の指導で毎学年作成を続け、卒業後も大学で一定期間保管されます。

〈保育士養成課程・幼稚園教職課程 標準実習期間〉

保育士養成課程・幼稚園教職課程 標準実習期間と実習指導の流れ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	保・幼 課程登録 麻疹・風疹 抗体検査					<課題> ・保育所、幼稚園等 施設の見学 ・保育所、幼稚園等 施設での ボランティア			<アクティブ ラーニング> 純心こどもの国の クリスマス	保育実習Ⅰ (保育所) 希望調査		
2年次	教育実習 (幼Ⅰ)(幼Ⅱ) 希望調査		保育実習Ⅰ (施設) 希望調査					保育実習指導Ⅰ(前半)			保育実習Ⅰ (保育所)	
3年次	保育実習指導Ⅰ(後半)					保育実習Ⅰ (施設)		保育実習指導Ⅱ(保育所)			保育実習Ⅱ (保育所)	
	教育実習指導(幼Ⅰ)							保育実習指導Ⅲ(施設)			保育実習Ⅲ (施設)	
			教育実習 (幼Ⅰ)									
4年次	教育実習指導(幼Ⅱ)							教職保育実践演習				
			教育実習 (幼Ⅱ)									

* 各実習には、必要に応じて事前事後指導を行います。詳細は掲示で告知されますので、課程登録者は特に注意して、掲示板を毎日確認するようにしてください。

保Ⅰ	〔保育実習Ⅰ〕 保育実習Ⅰ(保育所)と保育実習Ⅰ(児童福祉施設等)を併せて受講する。 保育実習Ⅰ(保育所)は原則として2年次2月に2週間(実実習時間90時間以上、12日間)の保育所実習を、保育実習Ⅰ(児童福祉施設等)は原則として3年次9月に2週間(実実習時間90時間以上、12日間)の実習を予定している。
保Ⅱ	〔保育実習Ⅱ〕 原則として3年次2月に2週間(実実習時間90時間以上、12日間)の保育所実習を予定している。
保Ⅲ	〔保育実習Ⅲ〕 原則として3年次2月に2週間(実実習時間90時間以上、12日間)の児童福祉施設等(保育所除く)実習を予定している。
幼Ⅰ	〔教育実習〕 原則として3年次6月に2週間の幼稚園での教育実習を予定している。
幼Ⅱ	〔教育実習〕 原則として4年次6月に2週間の幼稚園での教育実習を予定している。

小学校教職課程

1 教職課程の概略

本学では、小学校教員として勤務するために必要な、小学校教諭一種免許状を取得することができます。そのためには、大学を卒業するのに必要な科目、単位数とは別に「教職課程」で所定の単位を履修する必要があります。入学から卒業までの概略は次のようになっています。

- (1) 教職課程を履修するためには、「教職課程履修届」を提出しなければなりません。また、辞退する状況が生じた場合は、「教職課程履修辞退届」を提出します。
- (2) 教職課程に関する科目を入学時より計画的かつ継続的に履修し、所定の単位修得を目指します。
- (3) 所定の機関、施設での介護等体験実習を行います。
- (4) 小学校で教育実習を行います。
- (5) 本学が該当学生の単位修得状況を確認し、「東京都教育委員会」に一括して免許状の授与を申請します。

【小学校教員免許状取得に必要な最低修得単位数】

ア 教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目	8 単位
イ 教科に関する科目	18 単位
ウ 教科又は教職に関する科目	3 単位
エ 教職に関する科目	45 単位

※ただし、本学が定める単位数が充足されなかった場合は、一括申請できません。一括申請できなかった場合でも教育職員免許法により定められている単位数を修得することにより「個人申請」で教員免許状を取得できることがあります。詳しくは、教職課程担当教職員までお問い合わせください。

- (6) 本学が卒業時に東京都教育委員会発行の教員免許を該当学生に交付します。
小学校教諭一種

2 教職課程の詳細

- (1) 小学校教諭は児童の人間形成に専門職としてかかわる使命と責任があり、一定レベルの識見（知識と教養）と人間力とが必要になります。そのため、基礎資格として小学校教諭一種免許状を取得することができる学生の学位を有することが望ましいといえます。

(2) 教職カルテ

教職課程を履修し教員免許状を取得するためには、さらに以下のような条件が必要です。そのため各自が常に自己の履修状況を確認したり、担当教員からの指導助言を受けたりして、記録を蓄積し、自己を振り返り続ける必要があります。そこで、大学が指定する様式でカルテを各自が作成します。カルテの記入や確認は、各学年の当初と後期の開始時に行います。

- (3) 教育職員免許法では小学校の教員免許を取得するために必要な最低修得単位数を規定しています。「教職課程科目表 (p.95～p.96)」がそれです。また、指定された年次以外で履修登録をする際は許可が必要となります。履修登録をする際は、教職課程担当職員までお問い合わせください。

(4) 介護等体験実習

教員免許の取得には介護等体験実習(7日間)を行う必要があります。本学では原則として3年次に実施します。ただし、関係機関等への介護等体験実習希望の申込み条件が「前年度の6月まで」となっているため、受付期間内に手続きを終了させておく必要があります。また、「介護等体験」の実施に当たっては、新年度に実施する教職ガイダンスにおいて最終手続きを行います。ここで手続きがなされない場合は、「介護等体験」を実施することはできません。

(5) 教育実習及び実施に関する事項

小学校の教員免許の取得には大学4年次に教育実習を行う必要があります。
時期： 5月～6月

期間： 小学校教育実習（20 日間） 4 年次

内容、方法、形態：

小学校教育実習は、集中 20 日間で実施する。

小学校教育実習では、学級担任等として必要な実務的教育実習を主に行うほか、小学校教諭として必要かつ期待される資質と姿勢等を修得する。

※主な実習内容：各教科、特別の教科 道徳、特別活動等の授業、学習評価、学級経営など

【事項 1】 小学校教育実習を実施するには、3 年次終了までに次の科目を履修済みであること及び前学期の GPA が 1.5 以上であることが条件となります。

教職概論	教育課程論	生徒指導論（進路指導含む）	
発達心理学 I	国語科教育法	社会科教育法	算数科教育法
理科教育法	生活科教育法	音楽科教育法	図画工作教育法
家庭科教育法	体育科教育法	子どもと学習活動	外国語活動指導法
道徳教育の指導法	特別活動の指導法	小学校教育実習指導	

【事項 2】 小学校教職課程履修上の注意

①将来、小学校教員を目指す学生は、国の定める基準に従って所定科目の履修と 4 年次（5 月～6 月）に連続 4 週間の教育実習を行い、教員免許状を取得します。

したがって、かなりの強い意志をもたなければ継続しての履修は困難であること、また、4 年次の教育実習が就職活動の時期と重なることを十分に考慮する必要があります。

②3 年次に介護等体験を行います。そのため、学納金とは別に諸費用（地域によって異なりますが 7,800 円から 10,300 円程度）が必要になります。

③4 年次に教員免許状取得にかかわる諸費用（6,000 円）が必要になります。

④教職課程の履修に関する連絡事項は 1 階「掲示板」で行います。

⑤実習費、免許状取得に係る諸費用は、原則として履修登録後に変更が生じても返金しないものとします。

(6) その他

①東京教師養成塾生について

東京都教育委員会が指定する教員養成機関「東京教師養成塾」入塾者選抜試験への大学からの推薦者は、小学校教職課程を履修している 3 年次生を対象に、学内選考を行い決定します。

- 選考時期：11 月上旬から下旬
- 選考内容：筆記試験、プレゼンテーション、作文、個人面接

②大学推薦について

小学校教職課程を履修し、学業面と人物面が良好で、かつ、大学内外の活動に積極的に参加し、GPA により 4 年次生を対象に学内選考を行い決定します。

- 選考時期：4 年次の 4 月
- 東京都の場合、大学推薦者は東京都教員採用選考での一次試験が一部免除されます。
例年募集のある地区は次のとおりです。
東京都、神奈川県、川崎市、相模原市、千葉県・千葉市、埼玉県、大阪府、堺市、大阪府豊能地区、京都府、京都市など
(年によって異なる場合もあります。)

3 教職課程科目表

教育職員免許（小学校1種免許）

ア 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分		左記に対応する本学の開講科目					備考
科 目	単位数	授 業 科 目	単位数		年次	担当教員	
			必修	選択			
日本国憲法	2	日本国憲法	2		1	金澤 誠	
体育	2	生涯スポーツA	1		1	下川 学	
		生涯スポーツB	1		1	下川 学	
外国語コミュニケーション	2	英語Ⅰ	1		1	増田光・尾関はゆみ	
		英語Ⅱ	1		1	増田光・尾関はゆみ	
情報機器の操作	2	情報処理	2		1	井上 救	
単位数合計	8		8				

イ 教科に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分		左記に対応する本学の開講科目					備考
科 目	単位数	授 業 科 目	単位数		年次	担当教員	
			必修	選択			
国語（書写を含む）	8	国語科概論	2		1	秋保 恵子	
		児童文学論		2	2	大竹 聖美	
社会		社会科概論	2		2	岡部 廣	
算数		算数概論	2		1	岡部 廣	
理科		理科概論	2		1	岡部 廣	
生活		生活と社会	2		3	神山 直子	
音楽		こどもの歌と楽器A	1		1	田中 路	
		こどもの歌と楽器B	1		1	田中 路	
図画工作		造形基礎Ⅰ	1		1	井上 救	
		造形基礎Ⅱ	1		1	井上 救	
家庭	家庭総合（家庭一般）	2		3	神山 直子		
体育	身体運動Ⅰ	1		2	下川 学		
	身体運動Ⅱ	1		2	下川 学		
	体育科概論		2	1		2016年入学者のみ	
単位数合計	8		18以上				

ウ 教科又は教職に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分		左記に対応する本学の開講科目					備考
科 目	単位数	授 業 科 目	単位数		年次	担当教員	
			必修	選択			
教科又は教職に関する科目		子どもと学習活動	2		3	秋保 恵子	
		外国語活動指導法	1		3	尾関 はゆみ	
単位数合計	10		3以上※				

※イ 教科に関する科目、ウ 教科又は教職に関する科目の余剰分を充当すること。

エ 教職に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分			左記に対応する本学の開講科目				備考	
科目	各科目に含める必要事項	単位数	授業科目	単位数		年次		担当教員
				必	選			
教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割 ・教員の勤務内容（研修、服務及び身分保障等を含む） ・進路選択に資する各種の機会の提供等	2	教職概論※	2		1	秋保 恵子	
教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	6	教育原理E	2		1・2	秋保 恵子	
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む）		発達心理学 I	2		2	根本 葉子	
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項		教育制度	2		3	神山 直子	
教育課程及び指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法	22	教育課程論	2		3	神山 直子	
	・各教科の指導法		国語科教育法	2		2	秋保 恵子	
			社会科教育法	2		2	岡部 廣	
			算数科教育法	2		2	岡部 廣	
			理科教育法	2		2	岡部 廣	
			生活科教育法	2		2	神山 直子	
			音楽科教育法	2		3	田中 路	
			図画工作科教育法	2		3	井上 救	
家庭科教育法		2		3	神山 直子			
体育科教育法	2		1	下川 学				
・道徳の指導法	道徳教育の指導法	2		3	神山 直子			
・特別活動の指導法	特別活動の指導法	2		3	秋保 恵子			
・教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む）	教育方法論	2		3	咲間 まり子			
生徒指導、教育相談及び進路指導に関する科目	・幼児理解の理論及び方法 ・教育相談（カウンセリングに資する基礎的な知識を含む）の理論及び方法	4	生徒指導論 （進路指導を含む）	2		3	神山 直子	
			教育相談（小）	2		2・3	根本 葉子	
教育実習		5	小学校教育実習指導	1		3	岡部 廣	
			小学校教育実習	4		4	神山 直子	
教職実践演習		2	教職実践演習（幼・小）	2		4	岡部 廣	
単位数合計		41		45以上				

○上記科目の配当年次について、2015年度入学生は、以下のとおりとする。

発達心理学 I（1年次）、教育制度（2年次）、図画工作教育法（2年次）、道徳教育の指導法（2年次・3年次）、特別活動の指導法（2年次・3年次）、生徒指導論（1年次）、教育課程論（1年次）